

赤字解消・激変緩和措置計画(市町村名)

都道府県名	保険者番号	保険者名
大阪府	13	八尾市

I. 赤字の発生状況

I - (1) 法定外繰入金の状況

様式5 平成28年度 国民健康保険事業における一般会計繰入金の繰入理由別状況表から転写してください。
※網掛けは、大阪府の整理による解消すべき法定外繰入

決算補填等目的のもの										小計
保険料の収納不足のため	累積赤字補填のため	医療費の増加	後期高齢者支援金等	公債費等、借入金利息	高額療養費貸付金	保険料(税)の負担緩和を図るため	地方単独の保険料(税)の軽減額	任意給付に充てるため	小計	
① (円)	② (円)	③ (円)	④ (円)	⑤ (円)	⑥ (円)	⑦ (円)	⑧ (円)	⑨ (円)		⑩～⑨ (円)
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※その他は、理由別に区分けして貼付してください。

決算補填等以外の目的										合計
保険料(税)の減免額に充てるため	地方単独事業の医療給付費波及増等	保健事業費に充てるため	直営診療施設に充てるため	納稅報奨金(納付組織交付金等)	基金積立	返済金	その他	その他	その他	合計
⑩ (円)	⑪ (円)	⑫ (円)	⑬ (円)	⑭ (円)	⑮ (円)	⑯ (円)	⑰ (円)	⑱ (円)	⑲ (円)	⑩～⑯ (円) ⑰～⑲ (円)
100,000,000	163,135,000	88,630,000	0	0	0	0	0	0	0	351,765,000
										351,765,000

(A)解消すべき法定外繰入金(国定義) ①～⑨		0
(B)解消すべき法定外繰入金(大阪府定義) ①,③～⑨,⑩,⑪,⑫,⑬～⑯		100,000

【確認事項】赤字がある場合で、平成30年度予算ベースまでに赤字を解消する見込みの有無。

- 確実に赤字を解消する見込み(赤字解消計画の策定をしない)。
 赤字を解消する見込みが不明または困難(計画を策定する)。

I - (2) 繰上充用金の新規増加額(C)		
繰上充用金	平成27年度	平成28年度
	524,257	416,814

H28事業年報の数値に合わせてください。

I - (3) 赤字額	
国 定 義	(D)=(A)+(C) 0
大阪府定義	(E)=(B)+(C) 100,000

I - (4) 赤字の原因
八尾市の赤字額については、国定義の赤字は存在せず、大阪府定義の赤字額が100,000千円ある状況です。
内容は全額保険料減免に要する費用分となっています。

II. 赤字の解消計画

II - (1) 赤字解消のための基本方針

八尾市には現在、大阪府定義の法定外繰入金として、保険料減免分50,000千円が存在していますが、令和6年度から大阪府内統一基準を適用した保険料減免制度を実施しており、法定外繰入については、最終年次(令和6年度)において解消となる予定です。

II - (2) 赤字解消のための具体的取組

左記、【II - (1) 赤字解消のための基本方針】に同じ。

II - (3) 赤字解消の年次計画

(総括表 国定義)

	対象額	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	最終年次	合計
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
法定外繰入の解消予定額(率)	-	0	0	▲ 400,000	400,000	0	0	0	0
残額	0	0	0	400,000	0	0	0	0	0
繰上充用金の新規増加額 解消予定額(率)	-								0
残額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計 赤字解消予定額(率)	-	0	0	▲ 400,000	400,000	0	0	0	0
残額	0	0	0	400,000	0	0	0	0	0

(総括表 大阪府定義)

	対象額	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	最終年次	合計
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
法定外繰入の解消予定額(率)	-	0	0	▲ 360,000	410,000	0	0	50,000	100,000
-				▲360.00%	410.00%			50.00%	100.00%
残額	100,000	100,000	100,000	460,000	50,000	50,000	50,000	0	0
繰上充用金の新規増加額 解消予定額(率)	-	0	0	0	0	0	0	0	0
残額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計 赤字解消予定額(率)	-	0	0	▲ 360,000	410,000	0	0	50,000	100,000
-				▲360.00%	410.00%			50.00%	100.00%
残額	100,000	100,000	100,000	460,000	50,000	50,000	50,000	0	0

III. 激変緩和措置計画

III-(1)府統一基準に向けた基本方針

上記【II-(1)赤字解消のための基本方針】にあるように、令和6年度から保険料率をはじめ、保険料減免制度等において大阪府内統一基準が適用されております。

III-(2)激変緩和の年次計画

		現状	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	令和6年度	府統一基準に向けての具体的な進め方または取組
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
1 保険料・税区分	料	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一		
2 保険料率 (医療)	所得割(割合)	9.30%(52%)	9.00%(52%)	9.10%(52%)	8.40%(52%)	8.50%(50%)	6.90%(47%)	8.3%(45%)	統一	III-(1)府統一基準に向けた基本方針のとおり
	均等割(割合)	27,320円(33%)	27,290円(33%)	27,570円(33%)	25,720円(33%)	24,230円(30%)	25,240円(31.8%)	31,140円(33%)	統一	
	平等割(割合)	21,570円(15%)	21,190円(15%)	20,590円(15%)	19,260円(15%)	26,160円(20%)	26,160円(21.2%)	32,300円(22%)	統一	
	賦課限度額	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	統一	
2 保険料率 (後期)	所得割(割合)	2.73%(52%)	2.81%(52%)	2.96%(52%)	3.18%(52%)	3.15%(50%)	2.59%(47%)	2.86%(45%)	統一	III-(1)府統一基準に向けた基本方針のとおり
	均等割(割合)	8,300円(33%)	8,660円(33%)	8,920円(33%)	9,390円(33%)	8,670円(30%)	9,170円(31.8%)	10,720円(33%)	統一	
	平等割(割合)	6,550円(15%)	6,730円(15%)	6,660円(15%)	7,030円(15%)	9,360円(20%)	9,500円(21.2%)	11,120円(22%)	統一	
	賦課限度額	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	政令どおり	統一	

		現状	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	令和6年度	府統一基準に向けての具体的な進め方または取組
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
2 保険料率 (介護)	所得割(割合)	2.73%(52%)	2.33%(52%)	3.05%(52%)	3.39%(52%)	2.99%(50%)	2.59%(47%)	2.76%(45%)	統一	III-(1)府統一基準に向けた基本方針のとおり
	均等割(割合)	14,720円(48%)	13,250円(48%)	15,820円(48%)	16,870円(48%)	16,790円(50%)	17,800円(53%)	19,860円(55%)	統一	
	平等割(割合)	—	—	—	—	—	—	—	統一	
	賦課限度額	政令どおり	統一							
3 保険料の減免基準	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	統一	III-(1)府統一基準に向けた基本方針のとおり
4 仮算定の有無	なし	統一	統一							
5 本算定の時期	6月	統一	統一							
6 納期数	10回	統一	統一							
7 一部負担金の減免基準	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	市独自	統一	III-(1)府統一基準に向けた基本方針のとおり

上記のとおり提出します。

令和 6年 8月 30日

大阪府知事 吉村 洋文 様

保険者名 八尾市

代表者名 市長 山本 桂右

印

別紙 赤字解消の年次計画（内訳表）

(千円) %